

## 法人単位事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	障害福祉サービス等事業収益	72,435,817	97,320,386	△24,884,569
		授産事業収益		77,855	△77,855
		福祉有償運送事業収益	131,550	242,950	△111,400
		サービス活動収益計(1)	72,567,367	97,641,191	△25,073,824
	費用	人件費	64,698,046	79,309,643	△14,611,597
		事業費	459,709	2,783,904	△2,324,195
		事務費	5,563,067	6,731,661	△1,168,594
		授産事業費用		29,500	△29,500
		減価償却費	2,477,611	2,191,430	286,181
		国庫補助金等特別積立金取崩額 その他の費用	△486,234 382,320	△536,826	50,592 382,320
	サービス活動費用計(2)	73,094,519	90,509,312	△17,414,793	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△527,152	7,131,879	△7,659,031	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	1,387	2,341	△954
		その他のサービス活動外収益	74,500		74,500
		サービス活動外収益計(4)	75,887	2,341	73,546
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	75,887	2,341	73,546	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△451,265	7,134,220	△7,585,485	
特別増減の部	収益	サービス区分間繰入金収益	4,090,566	10,140,000	△6,049,434
		特別収益計(8)	4,090,566	10,140,000	△6,049,434
	費用	固定資産売却損・処分損	414,976	1	414,975
		サービス区分間繰入金費用	4,090,566	10,140,000	△6,049,434
		特別費用計(9)	4,505,542	10,140,001	△5,634,459
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△414,976	△1	△414,975	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△866,241	7,134,219	△8,000,460	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	93,585,281	86,451,062	7,134,219
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	92,719,040	93,585,281	△866,241
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)			
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	92,719,040	93,585,281	△866,241